

仕様書に沿った開発や、提案だけのコンサルでは終わらせない

顧客の現場に入り込み、その場で価値を創り出す Azestの「FDE」ビジネス開始。

AZEST版FDE / Forward Deploy Engineer の定義

FDEとは、顧客の業務現場に入り、データ・BI・AI Agent・クラウド実装を組み合わせ、4~8週間で業務価値を検証し、正式案件または継続収益へ転換する実践型エンジニアである。

他社アプローチとの違い

観点	SES	プリセールスSE	通常開発	Azest FDE
主目的	人員提供。稼働時間や要員充足を中心に価値を説明する。	提案支援。商談前後のデモや提案書作成を支える。	仕様通りの開発。決まった要件を納期内に実装する。	業務価値の検証と収益化。PoCから正式案件・月額運用まで接続する。
顧客接点	限定的。指示を受けて開発作業に入ることが多い。	高い。意思決定者や営業場面での説明が中心。	案件次第。PMや窓口を通じて業務を理解する。	現場に入り継続的に対話。業務制約、暗黙知、利用者反応を直接拾う。
成果物	稼働時間、人月、作業報告。	提案書、デモ、簡易モック。	システム、画面、API、納品物。	PoC、ROI、正式案件、月額サービス、再利用可能な実装資産。
評価軸	工数、出勤率、作業量。	商談化、提案通過、受注支援。	納期、品質、仕様充足。	PoC転換率、継続収益、再利用資産、現場定着、横展開可能性。

FDEに必要な5つの能力軸

AzestのFDEは単一技術の専門職ではなく、顧客現場で価値を作るT型人才です。初期3か月は役割を固定しすぎず、相互理解と現場学習を優先します。

01 / Business Discovery 業務発見 30~60分の顧客対話から、時間・工数・リスク・売上に効く課題を抽出する。	02 / Data & BI Data / BI SQL、Tableau、データモデル、指標設計により意思決定の見える化を行う。	03 / Agentic AI AI Agent RAG、ADK、API連携を使い、業務プロセスを支援する。	04 / Cloud Execution Cloud / DevOps Cloud Run、Firebase、GCP、CI/CD、Secret管理で迅速に安全な環境を作る。	05 / Commercialization 商業化 PoCをROI、見積、ロードマップ、月額運用へ変換する。
---	---	---	---	--

Azestが提供するマルチテクノロジーポートフォリオ

特定ベンダーに閉じず、顧客の既存環境と将来拡張に合わせて、BI・クラウド・データ基盤・AI実装を組み合わせます。

 経営指標、現場KPI、業務ダッシュボードを短期で設計。Azestの強いBI領域。	 Cloud Run、BigQuery、Firebase、Vertex AI、ADKを活用し、AI・データ実装を高速化。	 クラウド基盤、サーバーレス、API連携、運用監視を顧客環境に合わせて構築。	 データレイクハウス、分析、AIモデル活用のためのデータ基盤設計に対応。	 データ統合、DWH、BI連携、分析基盤の整備で、現場データを資産化。
---	--	--	--	---

FDEを売れる形にする提供メニュー

4週間 AI Agent Quick PoC 業務ヒアリング、RAG / Agent原型、実データ検証、ROI仮説、正式案件提案までを短期で行う。	6~8週間 Tableau / Data Platform Launch データ接続、指標設計、Tableauダッシュボード、Databricks/Snowflake連携、活用トレーニング一体提供。	月額型 Data & AI Managed Service PoC後の運用、改善、ログ分析、AI品質評価、BI保守、権限・安全性管理を継続支援。
--	--	---

FDE案件の標準交付フロー

開発完了ではなく、価値検証と収益転換までを標準プロセスに含める。短期で動く原型を作り、現場利用とデータで価値を見極め、次の契約へ接続します。



FDEを開始できるAzestの実績

Case 01 / 2020年～現在

6年

建築材料・住宅設備機器業界大手との6年間継続共創

最重要実績 建築材料・住宅設備機器業界大手との6年間の共創・事業基盤拡張

2020年 ▶ 現在 (2026年時点で6年目)

顧客の課題と変化を受け止め、システムを育てる共創パートナーとして伴走。小さな起点から業務基盤へ拡張し、さらに生成AIを用いた業務改革へ発展。

FDEとの接続 顧客の暗黙知を理解し、素早く作り、実運用で改善し、データとAIへ発展。エンドユーザーの定着と顧客側の能力向上まで支える経験。FDEの役割に直結。

成長の軌跡

- 2020 小さな起点: 主アプリリリース
- 2021-2022 拡張期: サブシステム追加 現場要望に対応
- 2023-2024 業務基盤化: 20以上のサブシステムへ 業務エコシステムへ発展
- 2025 AI業務改革へ: 生成AIを使用した 業務改革を推進
- 現在 (2026) 共創の継続と未来へ: さらに価値創出と 顧客の成長に貢献

本番利用規模 35,000+ 登録ユーザー / 4,000+ DAU

システム構成 20+ サブシステム

開発・運用スタイル 高品質・高信頼性・高セキュリティ

役割・支援範囲 企画・開発・運用・保守・サポート

Cloud Architecture Firebase / serverless, BigQuery, Cloud Storage, Cloud Run

効率性と運用成果 1ヶ月 4ヶ月以下

AI業務改革への発展 (2025-) 生成AI活用、AI導入支援

対外発信 / 信頼性 Google Cloud Next Tokyo 2025 実践を共有

AI Transformation 既存の信頼と業務理解を、2025年のAI実用化へ発展。

Long-Term Trust
6年間の継続共創で、顧客の業務変化に追いつきながら価値を積み上げた。

Production Scale
35,000+ registered users / 4,000+ DAU の本番業務基盤へ拡張。

Cloud Efficiency
Cloud Serverless と BigQuery により、規模拡大と運用効率を両立。

AI Transformation
既存の信頼と業務理解を、2025年のAI実用化へ発展。

Case 02 / 4週間PoC

1ヶ月

美容機器・健康家電大手向けAI Agent PoCを迅速に成功

AI Agent PoC | Excel データ変換の自律化

顧客 / 課題: 美容機器と健康家電の大手向け PoC

発想転換: 入力形式が変わっても Agent 自身が変換方法を組み立てるべき

顧客への提示価値: これからの価値 (Agent による拡張)

FDE への関連: Google Cloud 上のエージェント型ワークフローへ

自律処理フロー

- Excel アップロード
- 内容の解析
- テンプレート検索・選択
- 意味対応・加工ロジック決定
- 変換実行 (コード生成 → 実行)
- CSV 生成・出力

Google Cloud 構成

Google Cloud (Vertex AI / Gemini) をフル活用し、4週間で実効性の高い Gemini Enterprise PoC を成功。

迅速なPoC対応
Google Cloud (Vertex AI / Gemini) をフル活用し、4週間で実効性の高い Gemini Enterprise PoC を成功。

高度なAI Agent設計能力
固定ロジックの変換ツールではなく、AI自身が状況を判断してその場でコードを自動生成・実行する「Agentic Workflow」を構築。

新たな提供価値の提示
フォーマット変更のたびに個別開発が必要だった従来運用から、テンプレート蓄積とAIの判断力で自動生成できる「開発者不要のデータ変換モデル」へのシフトを提示。

Azest FDEは、現場理解・データ活用・BI・AI実装・クラウド運用をつなぐ実践型ビジネスです。

PoCで価値を検証し、正式案件・月額運用・横展開へ接続します。構想で止めず、現場で動かし、数字で検証し、収益へ変えることを一緒に創り上げましょう。

HP: <http://www.azest.co.jp>

